

## 令和6年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦市農畜産物直売所
施設担当課名	農林振興課
指定管理者名	君津市農業協同組合
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間のうち3年目）
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし <div>※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設</div>

## 1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市飯富1635番地1
施設の設置目的	身近な消費者に地域で生産される新鮮で安全な農畜産物を提供し「地産地消」を促すとともに、農家経営の安定的発展と地域農業の振興に資するため、農畜産物直売所を設置する。
指定管理業務内容	(1) 農畜産物直売の利用の許可に関する業務 (2) 農畜産物直売の利用料金の収納に関する業務 (3) 農畜産物直売の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) 農畜産物の販売及び計画的な生産指導に関する業務 (5) その他、袖ヶ浦市農畜産物直売所指定管理者仕様書のとおり

## 2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	349	349	100.0%	350	99.7%
施設利用者数（人）	330,751	305,570	92.4%	301,207	101.4%
貸室（設備）稼働率（%）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業開催数	0	0	—	0	—

## 3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	0	0	—	0	—
利用者当たり管理コスト	1.68	2.00	118.8%	1.84	108.6%
利用者当たり自治体負担コスト	0.00	0.00	—	0.00	—

## [ 評価結果 ]

評価項目		評価基準	自己 評価	担当課 評価
Ⅰ 履行の確認				
1 施設全般の管理運営に関する業務				
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか		C	B
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか		B	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか		A	A
2 利用者に関する業務				
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか		B	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか		B	B
3 保守点検並びに清掃等業務等				
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか		B	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか		B	B
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか		B	B
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか		B	B
4 事業の実施に関する業務				
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか		B	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか		—	—
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか		A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	11個	B	B
* 指定管理者の自己評価	職員の人員は研修や療養明けの受け入れなども含め増加したが、臨時職員・アルバイトの人手不足の解消には至らなかった。収穫体験や講習会の実施が計画を下回ったため次年度の課題としたい。			
* 施設担当課の評価	多くの職員研修を開催している。アルバイト等で一部人員不足があったものの、課題だった職員数も増加され、質の良い運営がされている。また、施設についても良好に管理されている。			
Ⅱ サービスの質の評価				
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか		B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか		B	B
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか		B	B
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか		B	A
Ⅱ の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	B	B
* 指定管理者の自己評価	施設の老朽化が進む中で、部分的な手直しをスタッフ間で共有しながら行い、費用の圧縮に努めた。SNSによる集客も昨年度と比べ質の向上が感じられた。			

様式5【指定管理者及び市作成】

<b>* 施設担当課の評価</b>	利用者アンケートを行った結果、消費者や生産者の意見等を把握することに努め、利用者及び利益の拡大に努めている。コメ不足など農産物に係る情勢が目まぐるしく変化しているため、今後も積極的な取組を期待したい。
-------------------	--

総 合 評 価		I・II を合わせた総合評価	自己 評価	担当課 評価
			B	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	物価高騰によるコスト面の管理を徹底しながら、質の良いサービスの提供を心掛け、利用者の増大と収益の確保に努めたい。		
	施設担当課	創意工夫された各種イベントなどが開催されており、意欲をもって取り組む経営姿勢が見られた。売上、施設利用者数は前年度よりも増加しており、今後も安定した運営を継続してもらいたい。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	従業員の高齢化が今後の懸念点となるため、フルタイムの人員確保に注力し、業務後継者の育成に努める。		
	施設担当課	課題としていたアンケートを積極的に実施しており、SNSによる集客の工夫もあったことで成果が上がったものと思われる。今後も、積極的な取組を期待したい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている